

第49回全日本実業柔道個人選手権大会実施要項

1. 日 時 2019年9月14日(土) 午前8時30分(開場)、9時45分(開会式)、終了次第 試合開始
2019年9月15日(日) 午前8時30分(開場)、9時45分(試合開始)
2. 会 場 ベイコム総合体育館 兵庫県尼崎市西長洲町1-4-1 (06-6489-2027)
3. 主 催 全日本実業柔道連盟
4. 主 管 西日本実業柔道連盟
5. 後 援 (公財)全日本柔道連盟、兵庫県柔道連盟、阪神柔道協会、尼崎柔道協会、兵庫県、兵庫県教育委員会、尼崎市、尼崎市教育委員会、尼崎市体育協会、(公財)尼崎市スポーツ振興事業団
6. 参加資格 (1) 「(公財)全日本柔道連盟」に登録した者であること。
(2) 全日本実業柔道連盟に加盟し年会費を納めた会員(会社)に在籍し、選手登録している者。※年会費未納の場合は参加できない。
(3) 男女共各階級の出場人数に制限はしない。
7. 試合種目と方法 (1) 試合種目は次の各階級制とし、それぞれの優勝者を決定する。
(2) 男子については ①100kg超級 ②100kg級 ③90kg級 ④81kg級 ⑤73kg級
⑥66kg級 ⑦60kg級 ⑧年令22才未満級
女子については ①78kg超級 ②78kg級 ③70kg級 ④63kg級 ⑤57kg級
⑥52kg級 ⑦48kg級の各部門とする。
ただし複数部門を兼ねて出場することは認めない。
(3) 年令22才未満級に出場する選手は1997年4月2日以降に生まれた者とする。
(4) 試合は各部ともトーナメント戦にて行う。
(5) 組合せ決定後の選手変更は一切認めない。
(6) 試合時間は4分で行う。
(7) 全日本柔道連盟指定のゼッケン(苗字・チーム名)タテ25~30cm×ヨコ30~35cmを柔道衣に縫い付けること。(ゼッケンがない場合は出場できない)
(8) 柔道衣チェックは、各試合会場の選手控席に設置した柔道衣測定器で、試合前に選手各自が行うこと。試合開始後に違反が判明すれば即反則負けとなる。
8. 審判規定 国際柔道連盟試合審判規定(2018-2020)による。(別紙参照)
9. 参加申込 全日本実業柔道連盟ホームページ(<http://jitsujuren.jp>)から申し込みをすること。
(1) 申込期日: 2019年7月19日(金)17:00迄
(2) 問合せ先: 全日本実業柔道連盟事務局 TEL:03-6867-2240 FAX:03-6867-4907
E-mail:zenjitsu@jitsujuren.jp
10. 参加料 大会参加料は各部とも選手1名につき5,000円とする。参加料は申込みと同時に銀行振込で納入すること。
振込先 三井住友銀行 本店営業部 普通9071838
口座名 全日本実業柔道個人選手権大会事務局

11. 組合せ抽選 2019年8月4日(日)、主催者立会いのもと「大会組合せの抽選とシード基準」に則り厳正に行う。組合せの発表は、全日本実業柔道連盟ホームページ (<http://www.jitsujuen.jp>) にて行う。
12. 計 量 男女共出場選手の計量は試合前日の16時00分～17時00分の間のみ体育館内指定場所で行う(尚、15時30分～16時00分に仮計量をすることができる)
※大会当日朝のランダム計量は行わない
13. 試合日程 第1日目(9月14日) 男子 60kg級 66kg級 73kg級 81kg級 22歳未満級
女子 48kg級 52kg級 57kg級
第2日目(9月15日) 男子 90kg級 100kg級 100kg超級
女子 63kg級 70kg級 78kg級 78kg超級
14. 表 彰 (1)優勝者に優勝杯、賞状及び副賞授与
(2)2位に準優勝杯、賞状及び副賞授与
(3)3位(各階級2名)に、賞状及び副賞授与
但し、出場者数により、表彰しない場合がある。
(4)出場選手全員に参加賞
※当日行われた試合の表彰式は試合終了後行う。
15. 代表者会議 大会前日の9月13日(金)16時15分～17時00分、ベイコム総合体育館 B1研修室にて行うので各チームとも必ず参加すること。
16. 審判会議 大会両日9時～ベイコム総合体育館にて審判会議を行うので審判員は必ず出席すること。
17. 宿泊等の斡旋 宿泊・交通機関の斡旋を希望するチームは、直接斡旋団体へ申し込むこと。
18. 昼食の斡旋 大会案内時に案内された業者へ直接申し込むこと。
19. 練習場 ベイコム総合体育館9月13日(金)9時～17時
20. 傷害保険 本大会において当連盟は傷害保険(死亡、後遺障害、入院に適用)に加入する。但し、試合中の傷害に対する補償のみとする。また、通院の補償には適用されないので各社又は各人は自己責任にて他の傷害保険に加入すること。
21. 特記事項 (1)本大会では「試合場におけるコーチの振る舞いについて」及び「脳振盪対応について」平成24年4月1日付け全日本柔道連盟通達(別添参照)を適用する。
(2)大会で撮影された写真、映像の肖像権は主催者、共催者に帰属する。
(3)22歳未満級を除く、今大会各階級上位4名には講道館杯全日本柔道体重別選手権大会(以下講道館杯)への出場権が付与される(年齢による制限は行わない)。また、準決勝に進出した4名のうち、本年度の講道館杯への出場権を獲得している者(全日本柔道連盟強化選手など)が含まれる場合は、その人数分の講道館杯出場権を準々決勝で敗れた4名によるトーナメント試合にて決定する。
(4)柔道衣は2015年からの全日本柔道連盟認定(赤文字・赤枠)とする。

以上